

渋谷区英語教育重点校 10周年

コミュニティ・スクール宣言

『生徒誰もが喜んで登校したくなる学校』『生徒誰もが喜んで英語を学びたくなる学校』『誰もが喜んで応援したくなる学校』

【教育目標】○自立 (Grow)

SHOTO Junior High School

学校だより

われら

松濤中生

世界へ松濤中生

発行年月日

11

平成26年11月14日

月

(平成20年4月発行以来、通算73号)

家族で考えましょう！中学生の進路

校長
鈴木富樹

「進路」って何？

後期中間考査も今日で終わり、本人は勿論でしょうが、保護者の皆さんもホッとしているのではないでしょうか。11月に入り、3年生は進路面談を行い、進路決定に向けて具体的に動き始めています。2年生は、進路学習の一環で、貴重な5日間の職場体験を来週行います。このような時期ですので、保護者の皆さんと「進路」について考えてみたいと思います。

ところで、「進路」とは何でしょうか？簡単に言うと「将来の進むべき道」のことですが、そこには将来の生き方についての考え方や含まれています。

例えば、自分の個性を生かし、夢や希望を実現するために何をすれば良いか、進学先や就職先を決めるときに自分の意志と責任で選択できるか、仕事に生きがいを見いだせるかなど、様々な要素が含まれています。



中学校の進路指導では、学年に応じて、各教科等で、次のように大きく三つに分けて指導しています。

第一は、「学ぶ楽しさや喜びを知り、目標に向かって意欲的に学習や諸活動に取り組むことの大切さを理解」することです。第二は、「充実した人生を送るために、働く意義を考えるとともに、実際に5日間の職場体験を行う」ことです。第三は、「義務教育を終えた後の進学や就職に関する情報を提供し、理解を深め、進路を決定」することです。私たちは、この内容を保護者の皆さんと一緒に考えることで、お子さんの進路学習に良い影響を与えると考えております。

保護者の皆さんには、これまでの人生で感じてきたことや現実社会を理解されていることから、お子さんには「このような大人になっ

てほしい」、「このような仕事に就いてほしい」、「そのためにこのような高校・大学に行ってほしい」など、大きな期待と願いをもっていると思います。ぜひ、皆さんの気持ちをお子さんに伝え、同時にお子さんの気持ちや考えも良く聞き、意欲を高め、最終的に本人の意志で進路を決めるようにさせたいものです。



「進路」は、中学3年生だけのものではありません。どちらかというと、1年生、2年生にとっては、「学業と進路」という視点から、今が大切な時期と言えます。ぜひ、どの学年のご家庭でも、進路についてじっくり話し合う時間をとっていただければ幸いです。その際、次のことに心がけ話し合ってみると良いと思います。例えば、

- ・話の前には心を落ち着かせる
- ・笑顔で話せる雰囲気をつくる
- ・決めつけた言動をとらない
- ・話を最後までじっくり聞いてあげる
- ・感情を逆なでしない言い方にする
- ・失敗例や心配面を強調しすぎない
- ・うなづくなど一緒に考える態度をとる
- ・感情的になったら一端休憩を入れる

などです。保護者の皆さんも、お子さん同様アンガーマネジメントに心がけると、落ち着いた雰囲気で話し合いができると思います。12月の三者面談では、一緒にお子さんの進路について考えましょう。

お知らせ

◆ 11月17日（月）～21日（金）

2年生 5日間職場体験（51事業所）

◆ 11月28日（金）1年生 校外学習

◆ 12月2日（火）～9日（火）

全校生徒対象 三者面談

*落葉拾いを計画中。後日ご案内します。

● 最高でしたね、学習発表会！

10月25日（土）2週間にわたって練習を積み重ねてきた成果を発表する学習発表会が行われました。昨年と同様に、発表内容は合唱コンクールと英語劇、それに加えてスピーチ・ダンス・美術部・吹奏楽部の発表もありました。今年も昨年と同じく、どのクラスも力の入れ方が違っていました。まずは合唱です。リハーサルが一週間前に行われ、それをそっと見に行きました。正直な感想は「大丈夫かな？」という感じでした。うまくまとまっているクラスもありましたが、まだ聞かせる状態ではなかったのです。その証拠に、歌い終わった生徒のみなさんの顔は不満げな顔ばかり、中には文句を言しながら体育館を後にする様子もありました。それからの数日間は、クラスでもいろいろあったようです。担任の先生からも聞きました。そして迎えた本番。みんなやるときはりますよね。どのクラスも本当によく声を出し、何とか曲想を表現しようとして真剣に歌っていました。リハーサルとはまったく違う顔をしていましたよ。特にすばらしかったのは、やはり3年生。どちらのクラスも難しい曲に挑戦していたので心配していましたが、見事に表現できていました。どのクラスにも「団結力」を感じられましたよ。

英語劇は、短い期間でよく仕上げてきたと思いました。（夏休みから練習を積み重ねてきたことは知っています）英語の長いセリフを覚え、それを演技をつけて話していく。演技がとてもうまいので、英語はわからない部分もあるのですが、何となく理解できてしまうすごい力を放っていました。会場からも「今までこんなにすばらしい発表会はみたことがない」という感想を伝えてくれるお客様もいました。全員が英語が得意というわけではないでしょうから、努力すればできるようになるのですね。

スピーチをしてくれた皆さん、さすがに選ばれて出てただけあって、とてもうまく話せていました。1年生のみなさんも、授業で練習してきた成果がしっかり出ていましたよ。

ダンスは、見ていてこちらまで楽しくなってしまうものばかりでした。見ている人たちも楽しくしてしまう効果がダンスにはあるのですね。踊っている人たちが、みんな笑顔でがんばってくれていたのがとても印象的でした。来年も期待していますので、またパワーアップしてお願ひします。

美術部のみなさんもアニメを使いながら映像での発表を行ってくれました。セリフのかけあいなどは、テレビのアニメを連想させるような感じで、なかなか良かったです。来年も、美術部ならではの発表を期待しています。

吹奏楽部は期待通りの素晴らしい演奏でした。特に、演奏しながら動いていくパフォーマンスにはびっくり、途中で止まらずに演奏できるのがすごい技術です。先生方にも懐かしい曲が入っていたのがうれしかったです。

最後に、司会や裏方などをがんばってくれたみなさん、本当によくがんばりました。裏方あっての学習発表会です。この経験は、きっと将来の仕事などに役立つはずです。来年もよろしくお願ひします。

● 1年生が、松濤公園のかいぼり体験に参加しました。

11月6日（木）に1年生が松濤公園の「かいぼり」に参加してきました。「かいぼり」ということばを聞いた人は、あまりいないと思います。これは、池の水を抜いて池の水質浄化・外来種駆除を目的として行われたものです。東京オリンピックも意識して、公園をきれいにしようということも含まれています。当日は、理科の授業の一環としてこのイベントに参加しました。かなり広い池の中に入って、魚やカメなどをみんなでつかまえました。何と、松濤公園にはウナギもいたということがわかりました。そのほかにも、携帯電話や財布などもみつかったようです。池で見つかったカメのうち、日本種のカメ17匹を本校のプールで預かることになりました。プールの中に入ることはできませんが、保護者のみなさんも面談などで来校した際、B棟2階からプールをのぞいて見て下さい。

● D級ポンプ訓練を行いました。

11月7日（金）かいぼり体験に引き続き、1年生はD級ポンプ訓練に挑戦しました。当日は、晴天のあたたかい陽気の中で絶好の体験日和、1年生も張り切って参加してくれました。地域の消防団のみなさん、渋谷消防署松濤出張所のみなさん、区防災課のみなさんの指導の下、いざという時のためにD級ポンプの操作方法の説明を受け、実際に体験してみました。初めての体験なので、最初はなかなかうまくいかなかったようですが、何度もやるうちにだんだんとうまくなったようです。それにつられるように、声も大きくなるようになりました。これから季節は火事が多くなります。みなさんも十分気をつけて下さい。

11・12月の主な予定

日	曜	主な予定
17	月	職場体験始(2) アンガーマネジメント(1B)(3)
21	金	職場体験終(2)
22	土	チーム渋谷活動日(水泳)
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	避難訓練
26	水	職員会議・アドベンチャーズ・イン・イングリッシュ
28	金	校外学習(1)
12/1	月	アンガーマネジメント(3)

日	曜	主な予定
2	火	三者面談始④⑤カット
3	水	④カット
4	木	③④カット
5	金	①②カット
6	土	チーム渋谷活動日(陸上)
8	月	全校朝礼①②カット
9	火	三者面談終②③カット
10	水	アドベンチャーズ・イン・イングリッシュ
16	火	専門・中央委員会